

平成27年 6月8日 NO・30

〒311-1114 水戸市塩崎町1016
 TEL029-269-2116 FAX029-269-3160
 Mail tunezumi-j@magokoro.ed.jp
【ホームページで、カラー版が見られます】

各学年の宿泊を伴う行事，成果をあげて無事終了

二年生の船中泊から始まり、三年生の修学旅行、そして一年生の宿泊学習が、それぞれ無事に終了いたしました。

生徒たちの話から、生徒たち同士の友との絆、教師との絆が、さらに深まったと感じています。これらの諸行事が無事終了できましたのも、保護者の皆様、地域の皆様のご協力のおかげと感謝いたします。ありがとうございました。

学校長 飯島 尚之

松田 陵 さん



常中魂

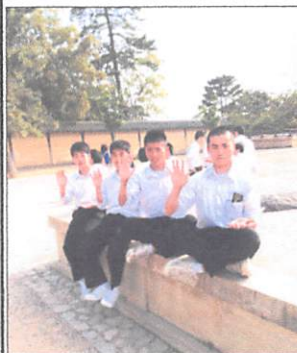
『自分の輝きで友をも明るく照らす』

飛田 竜斗 さん



常中魂

『話を聴いていることを態度で示す』 思いやり



悟りを開いてしまったかな?!



千手観音? (絆)

生徒たちに感謝!

京都の街は、さすがに歴史を感じさせる。街の至る所に、歴史ある神社仏閣をはじめ、歴史に満ちた建造物等が何気なく「ある」からだ。現代的な街並みですら、原色を極力抑え、落ち着いた統一感を醸し出している。しかし、その歴史的な街、京都から受けた刺激以上に、本校の生徒たちの何気ない行動に感心させられる三日間だった。

「常澄中の生徒さんたちは、話の聞き方がすばらしいです。静かに話を聴いてくれる学校は何校かはありませんが、常中の生徒さんたちは、こちらが話す相づちをしてくれる子がたくさんいるんです。感激です。」

**ガイドさんも絶賛!
修学旅行で見せた『常中魂!』**

「常澄中の生徒さんたちは、すばらしいですね。」
修学旅行でお世話になったバスのガイドさんが、わざわざ学校長のそばによって来ておっしゃった。
続けて、

「先ほど、集合の合図をかけたとき、一組さんの方に二組の生徒さん方が間違って混ざってしまいました。すると、それに気付いた生徒さんが、『二組はこっちだぞ』と声をかけてくれたのです。自分だけ良ければ良いと言うことではなく、友のことを気遣うことができるなんてすばらしいです。」